

データの説明

データ番号 (コモンズセンターで記入します)	
タイトル	心肺停止傷病者を救命するためのデータ ① 体外自動除細動器(Automated External Defibrillator (AED))の位置 ② 心肺停止救急要請関連情報
作成者	筑波大学システム情報系社会工学域 教授 川島 宏一 筑波大学システム情報系社会工学域 教授 有田 智一 筑波大学理工学群社会工学類都市計画専攻4年 鈴木 良介
問い合わせ先	川島 宏一、鈴木 良介 筑波大学システム情報系社会工学域 公共イノベーション研究室 029-853-3605 hkawashima@sk.tsukuba.ac.jp
概要(データの内容や作成方法)	① つくば市域における AED 設置場所(a.建物名称、b.設置位置名称、c.緯度・軽度、d.筑波大学キャンパス内・外の別) ② 過去10年間のつくば市域心肺停止救急要請関連情報(a.119 番入電日時、b.心停止目撃日時、c.事故種別、d.発生場所(住所(個人を特定できない精度))、e.心肺停止目撃区分、f.1ヶ月後生存区分、g.バイスタンダー心肺蘇生法開始日時、h.バイスタンダーAED 使用区分、i.バイスタンダー除細動実施日時、およびj.心停止推定原因)
更新履歴(版・ファイル名・年月日)	Ver.1.0・①つくば市 AED 位置情報/②心肺停止救急要請関連情報(住所を除く)・2016年4月18日
データの形式	xlsx
データのサイズ	①24KB ②164KB
利用上の注意(メタデータの利用など)	データ②については、つくば市消防本部と筑波大学公共イノベーション研究室との守秘義務契約の対象情報であるため、現在、公開可能範囲について、つくば市消防本部と協議中であるため、公開については、協議終了後となります。
関連報告書・論文等	都市計画学会研究論文を準備中
備考	